

令和8(2026)年度 千葉大学 文学部人文学科

出題意図

特別選抜(区分)	学校推薦型選抜
コ ー ス	国際言語文化学コース
教 科 ・ 科 目	小論文
解答例 大問 I 問1 裁判では、小説『チャタレイ夫人の恋人』が「わいせつ出版物法」に違反しているかどうか問われた。出版社は、当該小説は本質的に道徳的だと主張し、公訴局は、小説の性描写がポルノ的だと主張した。評決は無罪。この裁判により、出版された小説がベストセラーになるという影響を及ぼした。 問2 解答例は公表しない。 出 題 意 図 問1 英語長文の正しい読解に基づき、必要な情報を整理して日本語で端的に表現できるかを問う。 問2 自身の意見を論理的に構成して日本語で説得力をもって表現できるかを問う。	
備 考	

令和8(2026)年度 千葉大学 文学部人文学科

出題意図

特別選抜(区分)	学校推薦型選抜
コ ー ス	国際言語文化学コース
教 科 ・ 科 目	小論文
解答例 大問 II 問1 インターネットおよび SNS の発達にともなって人間の身体性の希薄化が進んでおり、それにより、身体性に根ざした文体を核とする純文学は後退し、エンターテインメントに吸収されている。 問2 文体は言葉の意味と音と、漢字や平仮名が織りなす形態の響き合いから成り、単語や語尾や句読点の一つ一つが書き手の身体性によって選び取られている。 問3 解答例は公表しない。 出 題 意 図 問1 文章の読解力を確認する。 問2 文章の読解力を確認する。 問3 自身の考察を論理的な文章へまとめる能力を確認する。	
備 考	

令和8(2026)年度 千葉大学 文学部人文学科

学校推薦型選抜 面接出題意図

コ ー ス	国際言語文化学コース
出 題 意 図	専門分野における学修適性および研究遂行能力を評価するため、以下のような意図をもって出題する。 1. 千葉大学、文学部人文学科国際言語文化学コースへの志望理由および動機、並びにこれまでの学修経験との関連性を確認する。 2. 本コースで取り組みたい研究に関する基礎的知識、関心、および理解力を確認する。 3. 面接を通じ、論理的説明能力、課題理解力、およびコミュニケーション能力を確認する。